

● 財政収支見通し

2019年度（令和元年度）当初予算額を基に作成した長期財政見通しに、今年度の9月補正予算額までをベースに、2022年度（令和4年度）までの4か年の財政収支の見通しを一般会計ベースで作成しました。

歳出については、人件費をはじめとする義務的経費や物件費、特別会計への繰出金など、総額777億800万円が見込まれます。

そのうち、リーディング事業については、投資的経費に1億3,400万円、委託料などの物件費に10億4,100万円など、総額21億1,000万円が見込まれます。

これに対しての歳入は、市税収入369億1,300万円をはじめとして、総額777億800万円が見込まれます。

この歳入歳出の予測に基づき、事業の推進を図ることになります。

1. 歳出の予測

（単位：百万円）

2019(令和元)年度～2022(令和4)年度		
	合 計	うちリーディング事業
歳出合計	77,708	2,110
義務的経費	45,510	211
人件費	18,561	171
扶助費	18,904	40
公債費	8,045	0
物件費	12,212	1,041
維持補修費	795	0
繰出金	9,643	422
投資的経費	5,332	134
その他	4,216	302

2. 歳入の予測

（単位：百万円）

2019(令和元)年度～2022(令和4)年度		
	合 計	うちリーディング事業
歳入合計	77,708	2,110
自主財源	43,898	1,846
市税	36,913	1,795
その他	6,985	51
依存財源	33,810	264
国庫支出金	10,647	99
県支出金	5,252	89
市債	6,737	26
地方交付税	4,612	0
その他	6,562	50